

# 委員会活動報告

## 厚生文教委員会

### 三小、五小の校庭芝生化を視察

9月10日、三小と五小の校庭芝生化を視察しました。芝生化工事から約一年が経過した三小では、使用頻度の高い所で芝生がはげてしまったため、夏休み期間を利用して、補植用の芝とティフトンの苗を植え養生していました。五小では、今年6月から芝生化工事が始まり、8月末には芝貼りがほぼ完了していました。都内最大といわれる芝の校庭は一面に鮮やかな緑が広がり圧巻でした。



第五小学校校庭の芝生を視察

### 教育委員会委員と意見交換会

9月28日、昨今のいじめ問題について教育委員会委員と意見交換会を行いました。各委員からは、いじめの認知件数や学校外でのいじめの問題、いじめる側への対応、家庭や地域の役割などについて活発な意見が交わされました。その中で、「いじめられる側にも原因があるとの主張は許してはならないことを共通認識としたい。」などの意見がありました。



教育委員会委員との意見交換会の様子

## 議会だより編集委員会



全国の町村議員が参加した広報研修会の様子



PCを使っの議会だより編集委員会の様子

10月29日、第77回町村議会広報研修会が千代田区の砂防会館で開催され、参加しました。研修会では、大学教授や専門家の方を講師として、わかりやすい紙面作りのための文章の書き方や、企画・レイアウト・編集のほか、写真の撮り方などの講習が行われました。字体やレイアウトによって見やすさが変わってくるのがわかりました。今後の議会だよりの編集に活かしていきたいと思いました。

### 町村議会広報研修会に参加

## 東京国体会場の設備を万全に



石川 修 議員（自民新国会）

教育長 競技場の整備、大会運営、歓迎体制など準備を進めている

質問 国体会場となるシクラメンスポーツ公園が完成し、模範試合が行われたが、打球がフェンスを超えてしまいがちで大変危険であった。また、近隣への砂埃等



シクラメンスポーツ公園3塁側のかさ上げされたフェンス

の対策として、試合前に散水をした所、貯水タンクの水が少なく、タンクへの給水に時間がかかる始末であった。対策として、フェンスを高くし、グラウンド全面に十分に散水が出来るよう改修すべきと考えるが、同じく会場となる町営第2グラウンドの改修も合わせて教育長の答弁を求めます。教育長 国体に向け、競技場の整備、大会運営、歓迎体制など準備を進めている。フェンスは、ソフトボール連盟などの意見をもとに設計したが、3塁方向のファウルポールがフェンスを越えるものが複数見られたので、フェンスのかさ上げを町と協議し、今議会の補正予算に上程した。散水では、仮設水槽を設置し、散水量を確保する予定。第2グラウンドについては、安全対策について引き続き検討し、整備工事に着手する予定である。

## 町民活動災害補償制度の導入を

高水 永雄 議員（自民新国会）



町長 現段階では難しい

質問 町内で活動する各種団体や組織は、自発的にさまざまな活動を長年継続し、大きな成果を残しており、元気で活力があり、また、住みよいまちづくりに貢献している。しかし、現状では指導者や代表者などの損害賠償責任は自己負担が実態である。安心して指導や活動に専念でき、住みよい協働社会構築等のためにも、早期に町民活動災害補償制度の導入が必要と考えるが、町長の所見を伺う。

質問 町内で活動する各種団体や組織は、自発的にさまざまな活動を長年継続し、大きな成果を残しており、元気で活力があり、また、住みよいまちづくりに貢献している。しかし、現状では指導者や代表者などの損害賠償責任は自己負担が実態である。安心して指導や活動に専念でき、住みよい協働社会構築等のためにも、早期に町民活動災害補償制度の導入が必要と考えるが、町長の所見を伺う。

町長 現在、町は諸事業の中で、必要性を判断し、賠償責任保険など各種の保険をかけている。提案の制度は公益性の高い活動全般を対象とする新たな保険と



他自治体で導入されている災害補償制度のパフレット